平成23年度第３次補正予算（案）の概要

（内閣官房）

○官邸の危機管理機能の強化

1.4億円

官邸危機管理センターにおけるソフト・ハードを含めた体制や官邸のバックアップ体制等について検討、検証を実施するとともに、迅速な初動対処の確保等のため、情報共有システム等の整備を行う。

○復興に向けた首相官邸の内外情報発信機能の強化

1.9億円

復興に向けて、首相官邸の国内外への情報発信機能を強化するため、首相官邸ＨＰのリニューアル・コンテンツの充実、携帯電話を活用した情報発信、及び風評被害対策として海外に向けた情報発信の充実・強化を行う。

○クールジャパンによる日本ブランド復興キャンペーン

1.0億円

日本再生に関する外国の理解を増進し、日本ブランドを再構築し、日本産品の信頼性回復・向上を図るため、クールジャパンによる日本ブランドの復興キャンペーンを実施。

○社会的包摂ワンストップ相談支援事業

4.7億円

心のケアを踏まえた傾聴の姿勢で当事者の現状を電話で聞き取りながら、各種支援策と実施機関を適切に紹介するとともに、必要に応じて寄り添い支援を行う「ワンストップ相談支援事業」を実施する。

○地域づくり支援事業（専門家派遣事業）

4.1億円

被災地の様々なニーズに対応した幅広い分野の専門家を、ニーズに応じた形で長期間を視野に入れ派遣する。その際、各府省庁等が保有する各分野の専門家人材データベースを活用したワンストップ検索サイト等を活用することを想定。

○人口・機能が集積したエリアの防災対策の強化

0.4 億円

大都市における都市機能等の継続性を確保する体制等を整備することにより防災性を向上し、ビジネス拠点として国際的に魅力的な投資環境を整備するため、人口・機能が集積したエリアにおける官民連携の一体的な防災対策の整備の枠組みに関する検討等を行う。

○実用準天頂衛星システムの整備等推進調査

6.7 億円

平成２３年９月３０日に閣議決定及び宇宙開発戦略本部決定された「実用準天頂衛星システム事業の推進の基本的考え方」に基づき、平成２４年度から事業を本格稼働するため、平成２３年度中に実施が必要となる実用準天頂衛星システムの開発・整備・運用に向けた必要な調査を実施する。

合　　計　　20.1 億円